

2003年度(2003年1月1日から  
2003年12月31日まで)事業計画書

## 1. 学術的会合

- 1-1. 年次大会・秋季大会  
1-1-1. 第58回年次大会  
会期: 3月28日(金)~31日(月)  
会場: 東北大学川内キャンパス(仙台市青葉区川内)  
東北学院大学土樋キャンパス(仙台市青葉区土樋)
- 1-1-2. 2003年秋季大会  
1-1-2-1. 素粒子論, 素粒子実験, 理論核物理, 実験核物理, 宇宙線  
会期: 9月9日(火)~12日(金)  
会場: 宮崎ワールドコンベンションセンター・サミット(宮崎市山崎町)
- 1-1-2-2. 上記以外の分野(主に物性関係)  
会期: 9月20日(土)~23日(火)  
会場: 岡山大学(岡山市津島中)
- 1-2. 国際会議の主催・共催  
1-2-1. 第15回2次元電子系国際会議(共催)  
主催: 第15回2次元電子系国際会議(EP2DS-15)組織委員会  
会期: 7月14日(月)~18日(金)  
場所: 奈良新公会堂(奈良市春日野町101)  
本会代表運営委員: 家 泰弘氏(東大物性研)
- 1-2-2. 第28回宇宙線国際会議(共催)  
主催: 東京大学宇宙線研究所  
会期: 7月31日(木)~8月7日(木)  
場所: つくば国際会議場(つくば市竹園2-20-3)  
本会代表運営委員: 梶田隆章氏(東大宇宙線研)
- 1-3. その他の学術的会合  
1-3-1. 科学セミナー  
テーマ: 「宇宙を見る新しい目」  
会期: 8月22日(金)~23日(土)  
場所: 東京大学弥生講堂一条ホール(東京都文京区)
- 1-3-2. 公開講座  
テーマ: 「カーボン原子があやなすナノの世界」  
会期: 10月25日(土)  
場所: 中央大学理工学部大講義室(東京都文京区)  
なお、他に北海道、新潟、京都、大阪、九州の各支部でも公開講座を予定している。
- 1-3-3. 支部例会等  
北海道、東北、新潟、名古屋、北陸、京都、大阪、中国、四国、九州の各支部において適宜開催。
- 1-3-4. 国内会議、国際会議等の共催・協賛・後援  
他学協会等主催の国内会議、国際会議等を理事会で審議のうえ共催・協賛・後援する。
2. 刊行関係  
2-1. 日本物理学会誌  
第58巻1号~12号, 月刊. A4変形判, 毎号150ページ, 各20,300部発行.  
なお、年次大会・秋季大会のプログラムを3号および8号の別冊付録として発行する。
- 2-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)  
Vol. 72 No. 1~13 (No. 13はVolume Index), 月刊. A4判, 毎号320ページ (No. 13は150ページ予定), 各1,700部発行. なお、刊行業務はIPAPが実施。
- 2-3. JPSJ全文データベースの作成  
日本学術振興会からの科研費補助金を受けてJPSJの全文データベースを作成する。またインターネットを通じて提供する。
- 2-4. その他  
下記の研究資料等を発行し会員等の希望者に有料または無料で頒布する。
- 2-4-1. 講演概要集  
年次大会・秋季大会の講演概要集各4分冊
- 2-4-2. 物理学論文選集

- 刊行委員会で厳選して1篇
- 2-4-3. 科学セミナーテキスト  
2003年度に開催する科学セミナーのテキスト
- 2-4-4. JPSJ CD版  
2002年分を作製予定
- 2-4-5. JPSJ Vol. 72 (2003) Supplement: A, B, Cの3点を予定  
Supplement A to Vol. 72 (2003): Proceedings of the International Conference on Quantum Transport and Quantum Coherence (Localization 2002)  
(量子輸送と量子干渉性)  
Supplement B to Vol. 72 (2003): Application of Submillimeter Wave Electron Spin Resonance for Novel Magnetic Systems  
(サブミリ波 ESR の新規な磁性体への応用)  
Supplement C to Vol. 72 (2003): Proc. Waseda Int. Symposium on Fundamental Physics  
—New Perspectives in Quantum Physics—(量子物理学の新しい展望(仮称))
- 2-4-6. 大学の物理教育  
3月, 7月, 11月の年3回発行
- 2-4-7. 公開講座テキスト(無料)  
2003年度に開催する公開講座のテキスト
- 2-4-8. 会員名簿  
刊行しない

## 3. 国際交流・協力関係

- 3-1. オーストラリア・ヨーロッパ・ドイツ・韓国・メキシコ・ポーランド・アメリカ・イギリス物理学会, その他の諸団体との交流・協力
- 3-2. AAPPS (アジア太平洋物理学会連合) への参加
- 3-3. AAPPS Bulletin 刊行への援助
- 3-4. ASPEN (Asian Physics Education Network) への協力
- 3-5. 開発途上国へのJPSJ別刷代援助およびJPSJ等の寄贈
- 3-6. IUPAP (International Union of Pure and Applied Physics) への支援
- 3-7. UNESCO PAC (Physics Action Council) への協力
- 3-8. APS (The American Physical Society) の Council Meeting への代表派遣
- 3-9. APPC (アジア太平洋物理学会議) への協力

## 4. 図書・雑誌の供覧および物理学史資料の利用

本会所蔵の図書・雑誌を会員の利用に供する。また本会所蔵の物理学史資料の利用希望に応じる。

## 5. 日本物理学会論文賞

JPSJ および PROGRESS 掲載論文の中から5篇以内を選び表彰する。

## 6. その他

- 6-1. 男女共同参画推進関係  
男女共同参画学協会連絡会と共催でアンケート調査, シンポジウム企画等。また、2001年に行われた会員アンケートに関する研究者環境の視点からの分析作業, 等。
- 6-2. JABEE 関係  
本審査への対応・協力, NEDOの補助を受けての海外調査, 等。
- 6-3. 物理オリンピックについて  
応用物理学会, 日本物理教育学会, 本会の三者連絡会で具体的対応を検討。
- 6-4. 理事会で適当と認められた事業

なお、上記のほか次の欧文誌を共同で発行する。

## 6-5. PROGRESS OF THEORETICAL PHYSICS (PROGRESS)

本会との共同で理論物理学刊行会から発行。  
Vol. 109 No. 1~6, Vol. 110 No. 1~6, 月刊  
B5判, 毎号220ページ, 各1,100部発行  
その他, Supplement 数冊を発行予定。